

報道関係者各位

2016年5月13日

NPO 法人ブリッジフォースマイル



東京・横浜・福岡で、児童養護施設から進学する24人の若者が、  
120日間72人のボランティアとともに挑戦！  
奨学金プログラム「カナエール夢スピーチコンテスト」  
チケット発売中！

逆境を乗り越え、挑戦する彼らに会いに、  
彼らのスピーチを聴きに、会場へ来て下さい。

児童養護施設で育つ子どもの数は全国で約3万人。頼れる親も大人もいない中、夢をもち、進学を目指す子どもはほんの一握りです。大学や専門学校への進学率は、高卒者全体の77%に対し、わずか23%。中退率は全国平均の3倍、30%にもなります。親を頼れない子どもたちは、学費と生活費を全て用意しなければならず、働きながら学び続ける生活に、心身ともに疲れ切ってしまうのです。

カナエールは、彼らの進学から卒業までをサポートする奨学金支援プログラムです。スピーチコンテストへの出場が、奨学金（一時金30万円、卒業まで月々3万円）の給付条件となります。児童養護施設の子どもの自立支援を行うNPO法人ブリッジフォースマイル/カナエール実行委員会が主催するカナエールは、2011年にスタートし、今年で5回目の開催を迎え、東京、横浜、福岡と3拠点で開催します。



カナエールは、奨学金を提供するだけのプログラムではありません。奨学金の支給だけでは、本当のサポートにならないと、私たちブリッジフォースマイルは考えます。出場者である24人（東京10名、横浜8名、福岡6名）の児童養護施設や里親家庭の若者には、スピーチコンテストまでの120日間、それぞれに3人の社会人ボランティアがつきます。



エンパワチームと呼ばれる3人の大人が彼らに伴走しながら、チームビルディングのための合宿、スピーチ原稿作成、映像制作、本番までのスピーチトレーニングを行います。

スピーチを一緒に創り上げる仲間の存在を感じること、数百人の観客の前で、夢を語るという大きなチャレンジを乗り越えることで、自己肯定感、進学と夢への意欲を高めます。

児童養護施設や里親家庭で育ち、親を頼れない若者たちの「進学」という挑戦。  
なぜ、彼らは進学を決心したのか、その先に彼らがみている夢は何なのか。  
出場者が、120日間をかけて創り上げるスピーチを、聴きにきてください。  
彼らに会いに来て下さい。観客席に座るあなたの存在が、彼らの力になります。

#### —カナエール夢スピーチコンテスト 2016 開催情報—

横浜会場：2016年6月18日（土）13:00～16:30 神奈川公会堂（神奈川県横浜市）

東京会場：2016年6月25日（土）13:00～16:30 四谷区民ホール（東京都新宿区）

福岡会場：2016年7月3日（日）13:00～16:30 黒崎ひびしんホール（福岡県北九州市）

#### ■チケットお申し込み方法

東京・横浜・福岡会場とも、カナエールHP (<http://www.canayell.jp>) よりお申し込み下さい。

リリースに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

また、取材のご依頼へも対応いたします。

NPO法人ブリッジフォースマイル 事務局広報 米澤 麻理子

080-4815-9422 / [myonezawa@b4s.jp](mailto:myonezawa@b4s.jp)